

共通テスト「英語リーディング」解法マップ

(編) 八幡成人

時間

試験時間 80分 満点 100点 総語数 5,300~5,500語

2分

《解答順序は第1問から順番に解く》

問題全体を確認する

問題冊子全体に目を通し、出題形式・大問構成に大幅な変更はないかどうか確認する。

冒頭の「場面設定」は必ず読む(第1問~第6問)

- 「キーワード」の検索→周辺の内容と選択肢を照合→正解選択肢の発見
- 「注」「補足事項」「但し書き」「例外事項」にヒントが含まれていることが多いので要注意!!見落とすな!
- 推測問題—この情報なら一般的にこういう行動をとるだろう
- 「事実」— 客観情報 文章の中心が**名詞・動詞**
- 「意見」— 主観情報 文章の中心が**形容詞・副詞 助動詞**
- キーワードあり設問—該当箇所を狙い撃ち
キーワードなし設問—○?×印をつけながら選択肢を照合



- 時系列問題—あらかじめ選択肢を読んでおく方が効果的 **時制**に注意して出来事の順序を読み取る(→先に出てきた英文が先に起こった出来事とは限らない)

★イギリス英語が登場するがあまり気にする必要はない。

★ここまでを30分程度で片付ける!

【図表の情報と文字情報を一致させる】

図表・グラフ・タイトル・表題・項目・単位から本の内容を予測

↓
設問の先読で答えるべき内容の把握

↓
資料・本文の拾い読み=情報検索

- 本文とグラフの該当箇所を線で結んだり、印を付けたりにしながら読み進める

- 5W1Hを意識しながら2分割で作業
- 出来事・感情の推移を時系列で並べる問題はあらかじめ選択肢を読んでおく方が効果的。(選択肢が1つ余る設問には注意)
- 第1段落が勝負と心得て、人・時・場所を把握
- 時系列問題には1つのダミーの選択肢に注意

第1問

配点: 10点/マーク数5

- A 資料読解問題 (書籍情報) 4点
- B 資料読解問題 (ウェブサイト) 6点

日常生活でよく現れるメッセージや広告などが出題。事前に設問をチェックすることでスピーディに処理ができる。「見出し」などからテーマを把握。設問は掲載順に。文構造・語彙は共に易しく情報を探し出す箇所を特定。

第2問

配点: 20点/マーク数10

- A 資料読解問題 (施設案内文) 10点
- B 資料読解問題 (記事) 10点

複数の資料で示された情報を整理する問題。「事実」と「意見」を峻別する問題は事前に選択肢を分類しておくが良い。

第3問

配点: 15点/マーク数8

- A 資料読解問題 (ブログ) 6点
- B 資料読解問題 (雑誌記事) 9点

数値を含む問題や時系列に従って出来事を並べる問題などは、本文や資料に印を付けたりに書き込みをしながら読む。

第4問

配点: 16点/マーク数6

資料読解問題 (複数のブログ+図表) 16点
メッセージのやりとりに複数の資料がリンクする。情報量が多いので、効率的に整理することがポイントとなる。複数の意見がある場合は、「共通点」「相違点」を整理して読む。

※2010年~2015年センター試験第5問に類題アリ

第5問

配点: 15点/マーク数9

長文読解問題 (伝記文) 15点
多数の登場人物とストーリー展開を、プレゼン資料をベースに整理する問題。時系列問題は先に選択肢を読んでから、本文の左右の余白に対応する選択肢番号を記入しながら解く。表やスライドの「見出し」を確認。

第6問

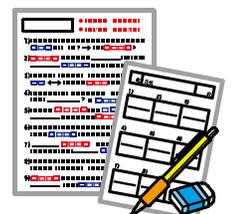
配点: 24点/マーク数9

- A 長文読解問題 (説明文) 12点
- B 長文読解問題 (説明文) 12点

記事を読みながら、その内容を整理した資料を完成させる。全体の要旨を問う問題もあるので、本文の主張を的確につかむ。「タイトル」や「見出し」から本文の内容を見当をつける。文書と図表の「合わせ技」の問題



- 要約・タイトル付け問題—段落ごとに一言メモが有効
- 段落でテーマのある場所は?
①最初と最後 ②「しかし」の後
③疑問文(問題提起)
- 正解選択肢の発見
正解は「言い換え」
間違いは「スリ替え」か「記述なし」
- 内容一致問題—「原文典拠の法則」「同一内容異表現の法則」(=見た目は違えど中身は同じ)
「極端の法則」



★設問の「先読み」は絶対!!

- 「共通テスト」で点が伸びない人(=最後まで終わらない)の共通点
①語彙力不足 ②文法力不足 ③問題形式への不慣れ ④時間配分ミス

見直し&最終チェック

<試験時間+10分>→<試験時間+5分>→<試験時間ジャスト>
→<試験時間-5分>の作戦で時間配分を体得せよ!!

重要

マークのズレはないか? 記入漏れはないか? 受験番号・氏名は記入したか? —毎年相当数の受験生がやるミス
必要な情報が見つからない、根拠が曖昧な問題は解答の後に「?」として保留しておき最後に確定。

ここは満点を狙う!

8分

10

13分

20

10分

30

13分

40

12分

50

60

70

20分

80

2分

共通テスト「英語リスニング」解法マップ

試験時間 30分 満点 100点

(編) 八幡成人



★選択肢の「先読み」はマスト (各選択肢の相違点に注目)

重要

★まずは「状況設定」と設問を短時間で確実に把握し、焦点を絞る

時間

2
回
読
み

第1問

配点：25点/マーク数7

- A 短文発話内容一致問題 16点
- B 短文発話イラスト選択問題 9点

聞こえてくる英文の内容に合致する選択肢を選ぶ問題。発話内容の「言い換え」やイラスト描写が出題。

- 「状況」「話者の意図」を考えながら
- イラストの「類似点」と「相違点」(人・行動・物)をチェック聞き取るべき情報を事前に把握
- 文法事項に注意しながら音声を聞く
- 2回読まれるので集中力を途切れさせず、注意深く聴く。1回で分かる場合は先の設問へ

第2問

配点：16点/マーク数4

- 短会話イラスト選択問題 16点

聞こえてくる会話の内容に合致するイラストを選ぶ問題。必要な情報を聞き取り、一致するイラストを選択したり、地図を使って現在地や目的地を選ばせる。

- 選択肢のイラストの「相違点」に注目
- 対話の情報と矛盾するイラストを「消去法」で絞り込む。地図問題では位置関係を表す前置詞に注意
- 「日常生活で使われる語彙」「発言の意図を読み取る力」が要求される
- 問われている内容が会話中では間接的に表現

★第1問・第2問は《易》だが、1～2問難しい問題が入ることも知っておく！

第3問

配点：18点/マーク数6

- 短会話・Q&A選択問題 18点

聞こえてくる会話の内容に合致する選択肢を選ぶ問題。「言い換え」を探す。

★英文の難度が上がる★

- 「場面」と「設問」を先読み
- 錯乱情報に注意
- 相づち表現が手がかりに話者の意図を読み取る
- 数値表現に注意
- 設問文や選択肢に「キーワード」が散りばめられているので「キーワード」を待ち伏せしながら聞く
- イギリス英語の発話アリ

10



★読み上げられた英文中の表現が選択肢で書き換えられている

第4問

配点：12点/マーク数

- A モノログ型図表完成問題 8点
- B モノログ型条件一致問題 4点

聞こえてくる英文の内容に合致するよう出来事を時系列で整理したり、表を完成する問題。英文を聞き、3つの条件に当てはまる選択肢を選ぶ問題。

- 図表のタイトルに注目
- グラフの最大値と最小値を事前にチェック
- 数値表現に注目メモしながら聞く
- 解答のポイントは途中で修正されることもあるので注意
- 図表に○×△を書き込みながら音声を聞く
- 一3つの条件を満たしたものが正解
- アメリカ英語以外の英語も登場する(イギリス英語、英語を母語としない話者)

20

1
回
読
み

第5問《難》

配点：15点/マーク数

- モノログ・ワークシート完成問題 15点

聞こえてくる長めの講義の内容に合致する選択肢を選ぶ問題。要点を把握して内容をまとめる力や図表情報を組み合わせて総合的に考え判断する力が問われる。



- 「状況」に書いてある内容を見てテーマを把握
- 選択肢の内容と音声の内容の言い換えられている部分を探して選択肢を選ぶ
- 二項対立に注意して講義概要をつかむ
- ワークシート、設問、選択肢に可能な限り目を通し、トピックやキーワードを頭に入れてから、聞き取るべき譲歩を探しながら聞く

第6問《難》

配点：14点/マーク数7

- A 対話文・Q&A選択問題 6点
- B 対話文意見選択問題 8点

聞こえてくる会話の内容に合致する選択肢を選ぶ問題。
(A) 意見が対立する男女2人の話を聞いて、各発話者の意見の要点を問う問題。
(B) 男女4人の発話者があるテーマについて賛否を論じる内容。4人の立場(賛否)についての問題と、特定の発言者の意見に合致する図表を選ぶ問題。



★立場・意見を正しく把握し、複数の意見を整理・判断する力が問われる。

- 状況、設問、選択肢を先読み
- 選択肢に繰り返し登場するキーワードは読み上げられる可能性が高い
- 図表のタイトル、項目に照らし合わせながら音声を聞く
- 誰がどんな主張をしているのかをメモを取りながら聞き取る一主張は何度も言葉を変えながら繰り返される

30

●受験生の弱点はコレだ！●



- ① 音声を正確に聞き取れない
- ② 音声のスピードに追いつけず理解できない
- ③ 選択肢と本文のつながりが見えない
- ④ 長い講義の情報を整理しきれない
- ⑤ 議論の展開を追いつけない
- ⑥ 図表・資料と本文のつながりが見えない



重要

★「リーディング」が終わり、「リスニング」が始まるまでの時間は、英語の音声を聞いて「耳慣らし」をしておく